

愛川小田急多摩線延伸促進協議会だより

第9号

令和2年3月発行

発行／愛川小田急多摩線延伸促進協議会 編集／愛川町企画政策課

延伸の早期実現に向けて要望書を提出しました



本協議会は、相模原市及び町田市の住民団体（合計7団体）と共同で、令和元年10月3日、10月28日及び令和2年2月3日に、「小田急多摩線延伸の早期実現の要望書」を小田急電鉄株式会社、相模原市、町田市、神奈川県に提出しました。

この要望書では、JR相模線上溝駅までの延伸の早期実現はもとより、田名地区を経由し愛川・厚木方面への延伸についても取り組みを進めるよう要望しており、「超高齢社会に対応するまちづくりと需要の創出が実現に向けての大きなポイント。賑わいのある中で意味を持った電車を走らせたいと思っている。（小田急電鉄株式会社）」、「小田急多摩線延伸の一日も早い実現、上溝・厚木までの延伸や沿線自治体である愛川町、清川村も含め希望に沿えるよう、皆様の力を借りながら進めていきたい。（相模原市）」「相模総合補給廠一部返還地、リニア中央新幹線、橋本駅・相模原駅の広域的なまちづくりが需要の創出につながると思うので、今後も地元が核となって取り組みを進めていただきたい。（神奈川県）」など、各団体からはいずれも前向きな回答をいただいています。



小田急電鉄(株)への要望活動

写真中央 小田急電鉄(株)・小川交通企画部長
右から2番目 愛川小田急多摩線延伸促進協議会・瀧会長



神奈川県への要望活動

写真中央 神奈川県・浅羽副知事
左から3番目 愛川小田急多摩線延伸促進協議会・平川副会長

また、このほか、本協議会は単独で、3月13日に、愛川町及び愛川町議会に対して延伸の早期実現に向けた要望書を小野澤町長及び馬場議長に提出しました。

本協議会は、引き続き関係機関や近隣市の団体等と連携して小田急多摩線の延伸促進に係る取り組みを進めてまいります。

各種イベントで協議会PR活動を実施！

本協議会では、小田急多摩線の延伸を早期に実現するため、本協議会の取り組みや小田急多摩線の延伸事業について、皆さんにより広く知ってもらうためのPR活動を展開しています。

去年は、8月18日に開催された「勤労祭野外フェスティバル」において、延伸のぼりを掲げながら会場内でPR活動を行ったほか、10月20日には「愛川町ふるさとまつり」において、イベントブースを設け、ロマンスカーパーパークラフト作成コーナーや鉄道延伸に係るパネル展などを展開しました。

今後も引き続き、お子さんから大人まで延伸事業に関心を持ってもらえるような取り組みを進めてまいります。



ふるさとまつりイベントブースの模様



勤労祭野外フェスティバルでの協議会PR活動の模様

小田急線ご利用の際には『小田急アプリ』が便利です



小田急アプリ

小田急電鉄株式会社が提供している『小田急アプリ』は、列車の走行位置などがリアルタイムで分かる運行情報をはじめ、指定した駅における直近列車の発車時刻や接続案内、ホーム図、駅構内図、駅付近のバス情報が調べられるほか、沿線のイベント、グルメ、お天気情報なども発信しています。

さらに、災害発生時に役立つ小田急沿線の地図情報や、家族の所在地を確認することができる機能が搭載されているほか、JR東日本、東京メトロ、京王、相鉄などの鉄道公式アプリとも連携しており、他社路線の乗り継ぎや時刻表も確認できますので、生活の中で『小田急アプリ』を活用してみてはいかがでしょうか。

小田急アプリで 🔍 検索

愛川小田急多摩線延伸促進協議会の構成団体（42団体）

〔自治会〕

川北区、宮本区、原臼区、両向区、細野区、田代区、角田区、三増区、箕輪区、小沢区、上熊坂区、熊坂区、下谷八菅山区、二井坂区、桜台区、半縄区、坂本区、六倉区、大塚区、桜台団地区、春日台区

〔商工団体〕

愛甲商工会、神奈川県内陸工業団地協同組合、愛川工業クラブ、大塚下団地共栄会、（一財）繊維産業会、（公社）厚木法人会愛川支部、（一社）厚木青色申告会愛川地区会、あいちゃん商店会、愛川町観光協会、愛川町食品衛生協会、（一社）愛川町建設業協会、愛川管工事協会、愛川町電設協会、愛甲造園組合、愛川町自動車整備協会、愛川液化ガス協同組合、愛甲商工会青年部、愛甲商工会女性部、中津川漁業協同組合、（一社）神奈川県建築士事務所協会愛川支部、愛川町商業振興協同組合 《順不同》